



校訓「修文練武」 心を磨き、体を鍛え、
確かな学力を身につける

学校教育目標
自主的精神に富み、母校や郷土を愛し、
社会の中でたくましく生き、社会の発展に貢献できる人間の育成

目指す学校像

- (1) 生徒にとって、一人一人が大切にされ、安心して学べる学校
- (2) 教師にとって、創意が生かされ働きがいのある学校
- (3) 保護者や地域にとって、開かれた信頼できる学校

目指す生徒像＝具体目標

- (1) 心身ともに健康で、明朗な生徒(体)
- (2) 自ら学び、真理を求める生徒(知)
- (3) 情操豊かで、みんなのためにつくす生徒(情)
- (4) 強い意志とたくましい実行力をもった生徒(意)

目指す教師像

- (1) 心身ともに健康で、豊かな人間性を持つ教師
- (2) 生徒一人一人を大切にす教師
- (3) 自己研鑽に努め、互いに学び合い高め合う教師。
- (4) 協働し、組織的な学校作りに努める教師

学校経営の基本方針

《基本的考え》
確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育む。

- 基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力
- 自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力

《学校経営方針》

- (1) 早川中教育の伝統を継承しつつ、創意と特色ある教育課程の編成と実施に努める。
- (2) 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、確かな学力を育む指導と評価に努める。
- (3) 自立心や自律性を高め、他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことに努める。
- (4) 体育・スポーツ及び健康・安全に関する基礎・基本となる資質や能力の育成に努める。
- (5) キャリア教育の充実を図り、社会や環境の変化に対応できる人間の育成に努める。
- (6) 充実した学習活動を支える、安心・安全な教育環境づくりに努める。
- (7) 家庭や地域社会に開かれた、信頼される学校づくりの推進に努める。
- (8) 教職員としての専門性や指導力を高め、理解と協力の和で結ぶ組織的な学校づくりに努める。

学校経営の重点と努力点

- (1) 確かな学力の育成
 - ① 基礎基本の定着と学習意欲向上のための指導方法と評価方法の工夫・改善を図る。
 - ② 一人一人の能力適性を的確に把握し、個に応じた指導の工夫をする。
 - ③ 言語活動を通して、教科等で習得した知識や技能を活用する学習活動を推進する。
 - ④ 自ら課題を見つけ、考え、判断する、自主的な学習の意欲化に努める。
- (2) 豊かな心の育成
 - ① 望ましい生活習慣を身につけさせ、社会生活に必要な資質を高める。
 - ② 全教育活動を通して生命の教育を推進し、生き方(生命・共生・平和・性・環境・人権)について、主体的に考え行動できる資質を培う。
 - ③ 学校・家庭・地域社会との連携を図り、あらゆる人間関係の中で、思いやりの心、しなやかな心を育て、豊かな人格形成を目指す。
 - ④ 朝読書の継続的な取り組みなど読書活動を充実し、豊かな心を育む。
 - ⑤ 文化活動のさらなる推進を図り、豊かな感性を育てる。
- (3) たくましい体をつくる体育・健康・安全教育の充実
 - ① 保健体育の授業を中心に、自ら運動を実践する態度を育成する。
 - ② 体力づくりを積極的に展開する。
 - ③ 基本的な生活習慣の確立により、心身の健全発達を図る。
 - ④ 他者の命の大切さや安全意識の向上について、計画的・系統的に指導し、危険から身を守る知恵の育成に努める。
 - ⑤ 給食指導を通して食教育を推進し、食に対する基本的知識を身につけさせる。
- (4) キャリア教育
 - ① 体系的・系統的なキャリア教育を推進する。
 - ② 職業体験等を通じて、働くことの尊さや、職業に対する認識を高める指導に努める。
 - ③ 自分の良さを知り、主体的に進路選択できる意欲・態度や能力を高める。
- (5) 安心安全な教育環境づくり
 - ① 学校安全計画及び防災・防犯等の危機管理マニュアルの改善・充実と、安全管理体制の強化に努める。
 - ② 衛生的な環境づくりに努める。
 - ③ 学校事故の防止及び安全指導の徹底に努める。
- (6) 信頼される学校づくり
 - ① 家庭や地域社会との積極的な交流、協力体制の促進に努める。
 - ② 学校評価の結果公表などにより、学校の説明責任を果たすように努める。
- (7) 地域との連携、小・中の連携
 - ① 地域素材の教材化を推進し、ふるさと早川を生かした授業実践に努める。
 - ② 義務教育9年間を見通した教育課程の編成に努める。
 - ③ 小学校・中学校がお互いの教育活動を理解し、連携に向けた取組を推進する。

学年経営目標		
第1学年	第2学年	第3学年
<p>◎ 早中生としての自覚と誇りを持ち、何事にも協力して活動できる生徒の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自発的な学習態度を身につけ、学力の向上に努める生徒 ・他人の身になって考えることができる生徒 ・規律ある学校生活を送ろうとする生徒 ・心身の健康に自主的に努力する生徒 	<p>◎ 中堅学年としての自覚を持ち、積極的に活動する生徒の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的な学習態度を身につけ、自らの学習課題を解決しようと努める生徒 ・自他を大切にし、望ましい人間関係がつけられる生徒 ・あらゆる活動に積極的・意欲的に取り組む生徒 ・心身の健康に積極的に努力する生徒 	<p>◎ 最高学年としての自覚を持ち、責任ある行動がとれる生徒の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決のために主体的に学習し、自ら向上しようと努める生徒 ・思いやりをもって人に接し、広い心で行動することのできる生徒 ・何事にも建設的・創造的態度で積極的に取り組む生徒 ・心身の健康に主体的に努力する生徒